

## 緊急地震速報評価・改善検討会 利活用検討作業部会（第1回）の開催について

緊急地震速報の今後の利活用の方向性を整理するため、緊急地震速報評価・改善検討会 利活用検討作業部会（第1回）を2月27日に開催します。

緊急地震速報の一般提供開始から15年が経過し、これまで情報の発表の迅速化や巨大地震への対応、震源推定精度の向上など様々な改善を行ってきました。また、通信技術の発展に伴いスマートフォンの普及が急速に進むなど、緊急地震速報の受信者の情報利用環境は運用開始当初から大きく変化しています。

これまでの緊急地震速報の技術的改善や利活用の状況を振り返り、今後の利活用の方向性を整理するため、緊急地震速報評価・改善検討会 利活用検討作業部会（第1回）を以下のとおり開催しますので、お知らせします。

- 1 日時 令和5年2月27日（月）10時00分～12時00分
- 2 場所 ウェブ会議
- 3 議題

- (1) 緊急地震速報の技術的改善について（報告）
- (2) 現行の緊急地震速報の利活用について
- (3) 今後の緊急地震速報の方向性について

#### 4 傍聴

傍聴を希望される方は、2月24日（金）12時までに、以下に記載のURLのフォームに登録または下記問合せ先までお申込みください。傍聴の方法は、お申込みいただいた方に別途ご連絡いたします。

<https://forms.office.com/r/LHm60n2LQS>

#### 5 その他

本部会終了後、会議資料及び議事概要を気象庁ホームページで公表します。

#### 問合せ先：

作業部会の傍聴、緊急地震速報の利活用に関すること  
地震火山部地震津波監視課 地震津波防災推進室 担当 古謝、町頭  
電話 03-6758-3900（内線 5157、5158）

緊急地震速報の技術的改善に関すること  
地震火山部地震火山技術・調査課 担当 林元  
電話 03-6758-3900（内線 5252）

緊急地震速報評価・改善検討会 利活用検討作業部会 委員名簿

青井 真	国立研究開発法人 防災科学技術研究所 地震津波火山ネットワークセンター長
石森 大貴	ゲヒルン株式会社 代表取締役
越塚 登	東京大学大学院情報学環 教授
酒井 聡一	ESRI ジャパン株式会社 先端技術開発グループ 部長
塩見 講平	株式会社 NTT ドコモ 災害対策室 担当課長
廣井 悠	東京大学大学院工学系研究科 教授
◎福和 伸夫	名古屋大学 名誉教授
保科 泰彦	日本放送協会 報道局災害・気象センター長
山田 真澄	京都大学 防災研究所 准教授

◎は部会長、敬称略、五十音順